



京都社会人大学校

2026 年度受講生募集

北近畿校

年齢・居住地問わず、どなたでも受講いただけます



社会人大学校北近畿校は新たな体制のもと継続開講します。引き続き生活を豊かにする学びの場として
お楽しみください。

京都社会人大学校北近畿校校長 井口和起
NPO法人京都社会人大学校理事長 鈴木元

京都社会人大学校北近畿校は、京都高齢者大学校京都校の姉妹校として2017年度にスタートし、長浜バイオ大学の社会貢献事業として運営してきました。しかし、事務所棟として使用してきた校舎の老朽化等から社会貢献事業の継続が困難となりました。対応としてNPO法人京都社会人大学校を設立し、2026年度から京都校・北近畿校の事業を引き継ぐことになりました。

北近畿校は従来通り、市民交流プラザふくちやまを主会場に現行の6講座を継続開講します。

時代は激変しており、社会人・高齢者もますます学びが必要になっています。京都社会人大学校が皆様の学びの場として役立ち、日々の生活を彩り豊かにされる一助となれば幸いです。

ご家族やお友達と誘いあってのご参加をお待ちしております。

開講日 2026 年 4 月～12 月

(8 月を除く) 各講座 8 回開講

時間 午後 1 時 30 分～3 時 30 分

会場 市民交流プラザふくちやま

(変更の場合は別途連絡します)

全 6 講座

| | |
|-----------|---------|
| ① 時事問題講座 | 第 2 火曜日 |
| ② 寄席芸鑑賞講座 | 第 2 木曜日 |
| ③ 写真講座 | 第 3 火曜日 |
| ④ 歴史講座 | 第 3 水曜日 |
| ⑤ 北近畿探訪講座 | 第 4 水曜日 |
| ⑥ 漢字学講座 | 第 4 木曜日 |

★一部日程に変更あります

①時事問題講座 (毎月第 2 火曜日)

世界も日本も動きが速く複雑です。世の中には様々の情報が溢れ、よほど注意をしていないと物事の本質を見誤りかねません。今年度も人口減少問題と外国人労働者の問題、生活インフラ等の様々なテーマを取り上げ、みんなで考えたいと思います。11 月は受講生のみなさんのアンケートをもとに時宜に即したテーマ設定で実施します。

4 月 14 日 SNS と選挙

講師：神戸女学院大学名誉教授 石川康宏

5 月 12 日 悪魔の兵器・核兵器、その恐ろしさともそも論

～被団協のノーベル賞受賞の意義 核兵器禁止の展望～

講師：大阪公立大学名誉教授 溝川悠介

6 月 9 日 ロシアのウクライナ侵攻、イスラエルのガザ侵攻に無力な国連、求められる改革

講師：国際ジャーナリスト 鈴木元

7 月 14 日 日本の人口減少問題と外国人労働者問題

講師：外国人労働者問題に長年取り組んできた行政書士 鳥本敏明

9 月 8 日 上下水道・道路など生活インフラが直面している問題

講師：国土問題研究家 霜田勲

10 月 13 日 令和の米騒動と日本農業が抱える問題

講師：京都農民連丹後地域センター事務局長 安田政教

11 月 10 日 最新情勢を踏まえ受講生の要望に応えたテーマを設定 (7 月講座でアンケート実施)

12 月 8 日 生活保護最高裁判決の意義と私たちの暮らし 講師：京都第一法律事務所弁護士 谷文彰

後援：京都府、福知山市

② 寄席芸鑑賞講座 (毎月第2木曜日)

寄席芸鑑賞講座も6年目、北近畿の地で様々な寄席芸がたっぷりと鑑賞できると好評を頂き、受講生も増えています。今年も落語、講談、浪曲は勿論、奇術、上方唄、落語作家の方のお話など多彩に寄席芸を楽しんで頂きます。12月は恒例の特別例会、「大阪繁昌亭」か「神戸喜楽館」のどちらかへバスで出かけます。

| | | |
|--------|----------------|---------------|
| 4月9日 | 落語を学び楽しむ | 講師：桂三扇 |
| 5月14日 | 奇術を学び楽しむ | 講師：キタノ大地 |
| 6月11日 | 講談を学び楽しむ | 講師：旭堂小南陵 |
| 7月9日 | 上方唄と寄席囃子を学び楽しむ | 講師：松浪千粋 |
| 9月10日 | 浪曲を学び楽しむ | 講師：真山隼人 沢村さくら |
| 10月8日 | 落語の落ちを学び楽しむ | 講師：落語作家 今井洋之 |
| 11月12日 | 寄席について学び楽しむ | 講師：林家染雀 |
| 12月10日 | 特別例会【別途案内】 | |

◆「授業中の録音・撮影は禁止」です。

③ 写真講座 (毎月第3火曜日 ★は時間変更)

現地に出かけての撮影会です。自分のカメラの機能や設定の方法、写真の構図や表現方法等座学で学び、自然や社寺の風景、人物や動物など様々な撮影体験で実践しながら楽しく学べます。

- 4月21日 撮影会「春の公園」
- 5月19日 撮影会「動く動物」
- 6月16日 撮影会「古寺・天寧寺の風景、文化財」
- ★ 7月21日 撮影会「可憐な蓮の花」 ※この日のみ午前8時～10時
- 9月15日 撮影会「みんなの笑顔・ポートレート撮影」
- 10月20日 撮影会「初秋の大江山・小川の流れ」
- 11月17日 撮影会「醍醐寺の紅葉」
- 12月15日 座学「1年の振り返り」

講師：国家検定1級
写真技能士
四方智基

◆ 講座の基本的な流れは、座学（前回の撮影の簡単な振り返りとその日の撮影のポイント）→撮影会→講師にカードを預ける、となります。 ◆ デジタルカメラ（できるだけレンズ交換ができるもの）に限ります。 ◆ 講師に預けてもよいSDカードとカードケースをご用意ください。
◆ 撮影会場は別途案内します。

④ 歴史講座 (毎月第3水曜日)

前半は2023年度から高校教科書に導入された「歴史総合」と世界史のテーマを中心に学びます。後半は舞鶴、福知山、綾部、丹後の郷土史を中心に学びます。

- 4月15日 なぜ「歴史総合」が導入されたのか
講師：福知山公立大学前学長/京都府立大学名誉教授 井口和起
- 5月20日 「歴史総合」の歴史叙述と歴史実践、求められる学力
講師：福知山公立大学前学長/京都府立大学名誉教授 井口和起
- 6月17日 モンゴル帝国と「大航海時代」によって「世界」の誕生
講師：国際ジャーナリスト 鈴木元
- 7月15日 東西文明の交流・接点 ビザンツ帝国 講師：京都橘大学非常勤講師 佐伯綾那
- 9月16日 郷土史・舞鶴/田辺城址の発掘調査から
講師：京都府埋蔵文化財センター主任 加藤雄太
- 10月21日 郷土史・福知山/福知山の歴史について（予定）
講師：福知山市文化・スポーツ振興室 鷺田紀子
- 11月18日 郷土史・綾部/綾部市資料館の特別展示見学と解説（現地）
講師：綾部市教育委員会社会教育課 大関美沙
- 12月16日 郷土史・丹後/丹後の食文化
講師：丹後郷土資料館学芸員

⑤ 北近畿探訪講座 (毎月第4水曜日 ★は変更)

京都府北部を中心に北近畿地域の魅力を多面的に取り上げようとするこの講座。回を重ねるごとに好評を頂き参加者も増えてきています。現場へ出かけてのフィールドワークも魅力です。今年も地質・植物・動物から丹後地域の産業、消防訓練体験からちょっと趣向を変えて高齢期の健康問題と地域づくりまで多彩に学びます。

- 4月22日 大江山周辺の地形と地質(座学) 講師:小滝篤夫
- 5月27日 大江山毛原(けはら)の自然—大宮神社のアカカシ林・土石流堆積物と棚田 講師:小滝篤夫 児玉裕美
- 6月24日 大江町内宮の自然—照葉樹林の生物・天岩戸神社・岩戸山の地形と地質 講師:小滝篤夫 山段貴彦
- 7月22日 京都府北部の産業と気象(座学) 講師:気象予報士(気象庁長官登録)気象防災アドバイザー
京都府立農業大学校講師 太田佳似
- ★9月30日 風土が育んだ絹織物—丹後ちりめん—その美と技 講師:京都府織物・機械金属振興センター職員
- 10月28日 長田野工業団地の企業を訪問し、説明と見学 講師:訪問する企業の職員
- 11月25日 健やかに暮らすための地域づくりの秘訣(座学) 講師:京都大学大学院医学研究科特定准教授(医師) 西岡大輔
- ★12月9日 災害について学ぶ~福知山市防災センターの紹介と防災体験 講師:福知山消防署予防課担当職員
- ◆ 現地開催は、集合場所等別途案内します。

⑥ 漢字学講座 (毎月第4木曜日)

漢字の成り立ちから始まり、様々な要素から漢字を学びます。今年度は「成り立ちとつながり」に焦点を当て、「形・音・義(意味)」が互いに密接な関係を持つ「漢字マンダラ」の世界を探っていきます。今年も久保先生の軽妙な語り口を楽しみながら学びましょう。今回は教科書(1,100円—初回講義時に斡旋します)を使用します。

- 4月23日 漢字の歴史と基本 古代文字練習シートを書きながら漢字の起源と文字の形の移り変わりを学びます。また、漢字の3要素と呼ばれる「形・音・義」について学びます。
- 5月28日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ①人体編 「鬼・異・魂」(人の死後)「共・具・兵」(両手の形)「止・歩・企」(足の形)など、全身や体のパーツからできた漢字を学びます。
- 6月25日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ②自然編 「水・永・派」(水の流れ)「暮・墓・漠」(草原に沈む太陽)「虹・風・空」(空に風を起こす竜)など、自然の様子や自然に対する考え方からできた漢字を学びます。
- 7月23日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ③祈り編 「祭・察・際」(神へのお供え)「令・命・鈴」(神の言葉を伺う)「至・室・屋」(葬儀の様子)など神や祖先に対する信仰からできた漢字を学びます。
- 9月24日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ④人事編 「系・係・孫」(人のつながり)「年・委・季」(実りへの感謝の祭)「責・積・績」(納税のしるし)など人の営みからできた漢字を学びます。
- 10月29日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ⑤植物編 「生・世・葉」(植物の生長)「由・油・宙」(ひょうたんの実)「倍・剖・賠」(熟して割れた果実)など植物からできた漢字を学びます。
- 11月26日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ⑥動物編 「集・雇・焦」(トリ)「突・戾・臭」(イヌ)「羊・善・祥」(ヒツジ)など動物の体やその習性からできた漢字を学びます。
- 12月24日 成り立ちとつながりで学ぶ漢字 ⑦もの編 「基・旗・期」(ちりとり)「書・画・筆」(ふで)「兆・跳・挑」(亀のこうら)など道具からできた漢字を学びます。

講師:立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所漢字教育士 久保裕

◆ **受講料** 1 講座につき **11,000 円**

◆ **入学金** **3,000 円**（初年度のみ、既受講生は不要）

◆ **キャンセル・返金** 講座開始（2026 年 4 月）以降は返金できません。

◆ **振替受講・個別受講**

- ・申し込みの講座を欠席した場合、無料で他の講座に振り替えて受講できます。
- ・申し込み以外の講座を受講する場合、1 回 1,300 円で受講できます。
- ・受講生でない方が受講する場合、1 回 1,800 円で受講できます。

◆ **災害時の対応** 台風等で休講、日程変更の場合は受講生に緊急連絡します。

◆ **主な会場**

市民交流プラザふくちやま 3階4階会議室（JR 福知山駅北口出てすぐ）

※講座によっては他会場や現地での開催になる場合があります。

その場合、集合場所、集合時間、交通手段等は事前に受講生に連絡します。

※当面の会場・地図は、開講までに別途送付します。

◆ **その他**

- ①現地開催などで入場料等が必要な時、別途負担をお願いする場合があります。
- ②受講生は全員「レクリエーション保険」に加入します。（別途保険料は不要）
家を出てから帰宅まで補償の対象です。
けがなどで受診された場合は 080-2511-1751 へ連絡ください。

◆ **申し込み期間** **2026 年 1 月 5 日～2 月 15 日**

◆ **申し込み方法**

① この案内に挟み込みの申し込み用紙で、郵送または FAX で申し込んでください。

●FAX の場合 075-222-2072 **（2026 年 2 月 15 日必着）**

●郵送の場合 〒602-0851 京都市上京区河原町広小路上る 京都高齢者大学校内
京都社会人大学校北近畿校 宛 **（2026 年 2 月 15 日必着）**

② インターネットでの申し込みもできます。

●京都高齢者大学校ホームページ

| | |
|----------|----|
| 京都高齢者大学校 | 検索 |
|----------|----|

 から、

「北近畿校」のボタンをクリックして「受講申し込み」画面で手続きしてください。

※事務所移転のため、3 月 7 日～3 月 22 日の間は社会人大学校の一切の業務を中止します。
ご注意ください。

◆ **払い込み方法**

申し込みされた方に、申し込み確認のお知らせと同時に払い込み用紙を送りますので、1 週間以内に払い込みをお願いします。入金確認後 2 月下旬以降に「受講者証」を送付します。

★ **特定非営利活動法人（NPO 法人）の設立にあたって**

社会人大学校北近畿校は 2026 年度から「NPO 法人京都社会人大学校北近畿校」として新たなスタートを切ります。

2026 年度の申し込み受付にあたり、申込者のデータ登録や過去の受講歴の確認のため、京都高齢者大学校が所有している個人データを NPO 法人社会人大学校に移行することについてのご承諾をお願いしています。**個人データの移行を承諾頂けない場合**は申込書（もしくはホームページの申し込みページ）の**所定の欄にチェック**を入れて下さい。その場合は新規加入扱いとなりますのでご承知ください。又、申し込み記載事項、および個人データについては社会人大学校の講座運営、受講生への案内以外には使用しません。

◆ **問合わせ先** 075-256-2001（京都高齢者大学校） 平日の 13:00～16:00
又は 080-2511-1751（北近畿校）